



1

モダンな柄足袋が大人気!



2



3

キュートなネコミミ♥



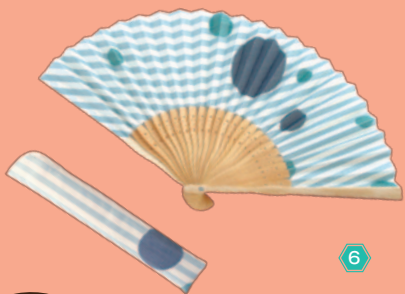
かわいい柄がたくさん!

4

みつけた!
埼玉工芸
お気に入り♥



5



6



7

細川紙
(小川和紙の一種)
手漉和紙の技術がユネスコ無形文化遺産に登録されました!

1 行田市の名産「足袋」をひとつひとつ手作りで製造、販売。可愛い柄がいっぱい!! (創作足袋千代の松: ¥2,360~) 2 桐を使用した調味料入れ。桐の調湿効果で調味料の鮮度をしっかりと保つ。(厚川産業株式会社: セット ¥7,590) 3 妻むら帽子は春日部市の伝統的工芸品。子ども用のキュートなネコミミ帽子。(田中帽子: ¥4,000) 4 粋な川越唐棧を使ったヘアゴムと5 越生の渋うちわ。長く使える逸品。(小江戸まるまる屋: ヘアゴム各 ¥300 渋うちわ各 ¥2,680~) 6 秩父銘仙と京都の老舗扇子屋さんがコラボ。(逸見織物/舞扇堂: ¥10,800) 7 1300年の歴史を持つ小川和紙。素朴で温かみがある風合いが魅力。(埼玉伝統工芸会館: 便箋 ¥1,350 封筒 ¥540)

詳しくは
埼玉伝統
工芸会館のHP!
ARの使い方についてはp.2へ

埼玉県の伝統的工芸品について
知りたい人は...

埼玉伝統工芸会館

館内の常設展示室には埼玉県指定の伝統的工芸品の30品目すべてが展示されている。小川町特産の手漉き和紙作製の体験ができる他、さまざまな特別展示・ギャラリー展示・工芸品づくりの体験を行っている。



代表の厚川さんも愛用の桐の名刺入れ!



わたしのお気に入り
桐のある暮らし。



春日部市

春日部の
桐工芸

桐は軽くとても実用的な木材。燃えにくく、殺菌・調湿作用に優れ、昔から着物や美術品の収納に使われてきた。

江戸時代より300年の歴史を持つ、春日部の桐工芸の技術。厚川産業では、その伝統を受け継ぎつつ、もっと身近に「桐」を感じてもらうため、新しい桐製品の開発を行なっている。例えば、調湿作用を活かしたフードボックス。桐の柔らかさを活かし、万が一転んだりぶついたりしても、大きなケガになりにくい子供用のイスや机など...。今後は海外へも桐の魅力を伝えていきたいと、代表の厚川さんは語る。

暮らしによりそう
春日部の桐製品

厚川産業株式会社
吉川市旭10-1
☎048-993-2002 <http://www.atsukawa.co.jp>